



長 崎 県
中 小 企 業 家 同 友 会

DOYU

ニューズ
21

E-mail jim@nagasaki.doyu.jp
 U R L http://www.nagasaki.doyu.jp

本部事務局 長崎市栄町1-20 大野ビル5F ☎(095)822-0680 FAX (095)824-4623

「私たち中小企業家が長崎県を牽引していく！」
～経営を極めていく企業家集団 会勢700名を達成しよう～

第45回 定時総会 開催!!

日時：4月15日(金) 13:20 会場：ホテルニュー長崎



第45回定時総会がホテルニュー長崎で開催されました。佐世保支部の村上さんのスローガン唱和の後、松尾代表理事の挨拶と続き、司会の大村支部の細名さんから指名された島原支部の三田さんが議長に選出され、登壇されました。

第1号議案として西村専務理事による2015年度活動報告、石橋財務委員長からは2015年度決算報告、福井監事より監査報告がなされ一括承認されました。第2号議案「規約改正」では、西村専務理事が改正内容を説明し、承認されました。第3号議案の役員改選では、平湯理事選考委員長より議案がなされ、今期の役員が承認されました。第4号議案では、松尾代表理事より今期の活動10項目の活動方針案を、石橋財務委員長からは予算案の提案があり、無事承認されま



した。議事終了後、司会の細名さんから退任役員並びに新理事、監事の紹介があり、第一部が滞りなく終了しました。

第2部では、中小企業家同友会全国協議会 経営労働委員長、(一社)福岡県中小企業家同友会 代表理事(株)ヒューマンライフ 代表取締役 中山英敬さんから「人を生かす経営」の実践で中小企業の未来を切り拓こうというテーマでご講演いただきました。

(株)ヒューマンライフの事業内容は、健康食品の通信販売に専門特化したコールセンターで、中山さんは中小企業の一歩の悩みでもある人の問題に直面。同友会に入会后、各セミナー等に積極的に参加し、同友会活動を通して創業時から苦難克服までのプロセスと、現在、自社を日本一のコールセンターと自負されるま

目次

| | | | |
|--------------------|----|-----------------------------|----|
| 第45回 定時総会 開催報告 | 1 | 長崎県生涯活躍のまち CCRC シンポジウム 参加報告 | 16 |
| 4月総会・例会報告 | 3 | 熊本地震災義援金について | 16 |
| 2016年度 理事紹介 | 10 | 事務局企業訪問 | 17 |
| 入会会員紹介 | 12 | 会員活躍 | 18 |
| 中同協 第2回 政策委員会 参加報告 | 13 | 6月例会案内 | 19 |
| 第3回 景況調査 結果報告 | 14 | 理事会議事録 抜粋 | 19 |
| 第1回 政策委員会 開催報告 | 15 | 会員消息・会員数 | 20 |



でに至る奮闘経験を熱くお話いただきました。

中山さんは、これまで経営者視点で、一方的に社員さんに経営理念や経営指針を訴えるだけでは理解してもらえないという現実と直面し、随分悩まれたようですが、同友会の勉強会等で先輩会員のアドバイスを

受けながら、ご自身が自己変革され、究極の打開策として社員さんから話を聞く事に徹する個人面談を継続実施。これにより、経営者と社員、社員同士の相互信頼を築かれたという貴重な事例は、中小企業家同友会の三つの目的である「よい会社をつくろう」「よい経営者になろう」「よい経営環境をつくろう」実現への大きなヒントを示されたのではないのでしょうか。

記念講演終了後、新副代表理事の辻村より、謝辞を申し上げて第2部が無事終了。

第3部の懇親交流会の司会は諫早支部の太田さんが担当。多数のご来賓の方も交え歓談。杉本仲間づくり委員長の会内表彰に移り、会の更なる結束を確認し、最後に新副代表理事の金井さんによる万歳三唱の音頭で、盛会のうちに第45回定時総会を閉会しました。

(文責 副代表理事 辻村 栄蔵)

第45回定時総会 ご来賓の皆様

(順不同)

| | | | |
|----------------------------|---------|---|---------|
| 長崎県 産業労働部長 | 古川 敬三 様 | 日本政策金融公庫 佐世保支店 支店長 | 長瀬 昭一 様 |
| 長崎県 産業労働部 産業政策課長 | 山下 三郎 様 | 商工組合中央金庫 長崎支店 支店長 | 森田 洋司 様 |
| 長崎市 商工部 理事 | 長谷崎耕蔵 様 | 商工組合中央金庫 佐世保支店 支店長 | 田口 恵介 様 |
| 大村市 商工観光部長 | 山下健一郎 様 | 十八銀行 本店営業部 営業推進課 課長 | 伊東 泰志 様 |
| 五島市 副市長 | 東條 一行 様 | 親和銀行 取締役常務執行役員 | 石野 和生 様 |
| 長崎県中小企業団体中央会 事務局次長兼総務課長 | 村里 光博 様 | NIB 長崎国際テレビ 取締役営業局長 | 森下 豊邦 様 |
| 長崎県信用保証協会 常務理事 | 川本 一成 様 | 長崎新聞社 取締役総務局長 | 池本 仁史 様 |
| 日本政策金融公庫 長崎支店 国民生活事業副統轄 | 乃村 克利 様 | D-FLAG ながさき出島インキュ ベータ チーフ・インキュベ ションマネージャー | 野村 繁 様 |
| 日本政策金融公庫 長崎支店 中小企業事業統轄 | 神庭 義明 様 | | |

ご臨席 誠にありがとうございました。

長崎浦上支部 総会報告

| | |
|-----|----------------|
| 日 時 | 4月22日(金) 18:00 |
| 会 場 | サンプリエール |



司会の本村さんの開会宣言により長崎支部の総会が始まり、スローガン唱和に続いて出口支部長より例会内容の充実や会員数の推移などの前期の総括と反省、今期からの新体制となる2支部制への期待と要望が述べられました。その後、定足数の確認をおこない出席者52名、委任状77名、201名中合計129名となり今総会が成立することが確認され、議事に入りました。

議長の宮崎さんの進行で、第1号議案：①2015年度活動報告 ②2015年度決算報告 ③監査報告の説明があり、満場一致で承認されました。すべての議案が終了し、議長解任の後、司会の閉会宣言により終了し、浦上と出島それぞれの会場に移動しました。

長崎浦上支部総会は、司会の中村政次さんより開会が宣言され議長に選出された植松さんにより議事が進行されました。第1号議案：2015年度浦上地区会活動報告を池田繁隆地区会長が、続いて第2号議案：2015年度浦上地区会決算報告を池田義徳総務副委員長が報告し、宮崎監査役より監査報告が報告され、全て満場一致で承認されました。

第3号議案：2016年度長崎浦上支部役員改選については町田役員選考委員長から選考の結果、新支部長として吉澤さんが推薦され満場一致で承認されました。

第4号議案：2016年度長崎浦上支部活動方針案について吉澤新支部長より発表があり、続いて、2016年度長崎浦上支部予算案を池田新総務副委員



長が提案し、揃って満場一致で承認されました。

最後の新任役員紹介と挨拶では、新役員皆さんから熱のある挨拶をいただき、長崎浦上支部の盛り上がりを感じる総会となり、その後の合同懇親交流会へと続きました。

(文責 山口 善也)

投稿募集のご案内

DOYU ニュースでは会員の皆様の投稿を募集しております。
企業訪問や支部・地区会等の行事や取り組みなど紹介下さい。

●文字数/約500字

●画像/歓迎します

掲載/情報広報委員会にて選考

投稿先/情報広報委員または同友会事務局まで

メール/jimu@nagasaki.doyu.jp



長崎出島支部 総会報告

| | |
|-----|----------------|
| 日 時 | 4月22日(金) 18:00 |
| 会 場 | サンプリエール |



例年通り長崎支部総会後、出島地区会の定時総会、その後両地区会(改め両支部)合同の懇親交流会と云う流れで進行した。ただ今回、長崎支部制度(浦上地区会、出島地区会)の組織変更がなされ、長崎支部解散、両地区会の支部昇格と云う中での出島地区会兼長崎出島支部総会と変則的な総会となった。

昨年の総会は、地区会長及び副地区会長の任期と昇格、副地区会長の役割明確化と云う重要な議題があり、多くの意見交換がなされたため、定められた総会の時間を25分程オーバーした。今年も活発な質疑・審議歓迎のスタンスで1時間の時間枠が設けられた。しかし、支部昇格の問題は県総会で事前に周知され、会員にとって既に認知している事項であり、又地区会の組織及びルールの根幹部分は引き継いだことで、特に組織上の問題はなく、新役員の選任、活動方針(案)は承認された。

長崎出島支部は支部長の任期は1年。毎年新鮮な支部長のカラーが反映される興味深い支部となる。2016年度は飯田支部長のカラーを楽しみましょう。

山口絵理さんの司会進行と城尾議長の軽妙洒脱な進行の下、順調な議事進行で時間が余り、急遽、新



役員全員が壇上で一人ひとり意気込みを語る事となった。新役員の新たなチャレンジに期待して、総会は終了した。

その後合同の懇親交流会が開催された。長崎浦上支部と長崎出島支部は、独立した支部として互いの組織風土に合った発展を目指すことになる。しかし6月の慶祝例会と12月の忘年例会は今後も合同開催が継続される。両支部は、お互いの良いところは学び合う等、切磋琢磨しながら今後も協力していく事を誓い盛大に交歓した。

出口支部長 長崎支部の舵取りご苦労様でした。

(文責 福井 義憲)



新商品

長崎さるくマット

ダスキン栄進

TEL 823-7633

瀧川 隆 会員 (長崎支部 出島地区会)

解体工事

の事なら、ご相談ください!!

<http://www.hirotani-kk.co.jp>

有限 廣谷環境開発

〒854-0125 長崎県諫早市早見町1275-28

☎ 0957-28-0555





廣谷 慎也 会員 (諫早支部)

大村支部 総会報告

| | |
|-----|----------------|
| 日 時 | 4月21日(木) 18:30 |
| 会 場 | 長崎インターナショナルホテル |



今年度の活動方針が上谷支部長より示され、出席した会員全員で確認することができました。また、各議案も問題なく全会一致で承認され、新年度のスタートを切ることができました。

その後、各委員会別に分かれてミーティングを行い、それぞれの委員会でも2016年度の委員会活動方針や目標が共有されていました。

総会、委員会別ミーティング終了後には懇親会も行われ、入会されたばかりの会員の方も楽しんでいた様子で、いいスタートが切れたと感じました。

懇親会中には、委員会別に一人一言ずつ抱負やPRなどがあり、今年度もどの委員会も活気ある活動が期



待でき、ますます大村支部全体も活性化していくのではないかと期待ができる素晴らしい新年度最初の会となりました。

(文責 橋口 仁一)

諫早支部 総会報告

| | |
|-----|----------------|
| 日 時 | 4月20日(水) 18:30 |
| 会 場 | 諫早観光ホテル 道具屋 |



山田支部長の挨拶より始まり2015年度活動報告、決算報告、監査報告と滞りなく進み、一括採決終了後役員改選提案が行われ、これも満場一致にて採決されました。



馬場新支部長に変わり、2016年度の活動計画案、予算案の提示があり、一括採決にて採決されました。

質疑応答後には、参加者全員でのグループ討論。『魅力ある支部にする為に』をテーマに、各委員会に分かれ意見交換。共同求人や合同入社式、研修内容の充実、そして仲間づくりについては、さらなる努力をして行く事、特に女性会員の増員をめざすこと等が発表されました。



馬場新支部長のもとで、よりパワフルな行動力と、人間力を活用して会員一丸となり、活動の輪を拡げていきたいとの思いのもと閉会となりました。

その後の懇親会においても、より結束力を固め、有



意義な時間を過ごすことができました。

(文責 土井 美恵)

島原支部 総会報告

| | |
|-----|----------------|
| 日 時 | 4月21日(木) 19:00 |
| 会 場 | HOTEL シーサイド島原 |



司会の永吉誠さんの開会宣言により始まり、石松さんのスローガン唱和、続いて上田支部長より、先日発生した熊本地震の話があり、どんな状況でも耐えうる筋肉質の経営が必要と挨拶がありました。

議長の本多さんの進行で、第一号議案：①2015年度活動報告 ②2015年度決算報告 ③監査報告があり、満場一致で承認されました。活動報告としましては1.座長制・グループ制が順調、2.財務勉強会の開催、3.女性部会・障害者部会、4.10名の会員増員、5.反省点としては県主催の行事への出席率の低さ等が挙げられました。

第二号議案：役員改選があり、満場一致で承認されました。第三号議案：①2016年度活動方針案 ②2016年度予算案について横田 耕詞新支部長より提案があり、満場一致で承認されました。「同友会に入ると会社が元気になり、メンバーが増えると地域も



よくなる」事をスローガンに、経営指針書作成のための経営理念作成、または積極的にSNSで情報発信すると話されました。

その後、池田さんより熊本で発生した地震について義援金を予算に盛り込む旨が話され、満場一致で承認されました。

全ての議案が終了し、議長退任後、退任される役員・新役員は壇上に上がり、一言ずつ抱負を述べられました。

その後、県総会にて行われた仲間づくりの増強キャンペーンの個人賞や最優秀支部賞の表彰が行われ、昨年度の支部の取り組みが評価された喜びを支部全員で

分かち合いました。最後に、2年間支部長として島原支部を様々な面でリードされてきた上田前支部長への感謝状の贈呈も行われ、温かな雰囲気の中、司会の永吉さんの閉会宣言により総会が終了しました。

続いて行われた懇親交流会でも総会の熱が冷めることはなく、より良い支部活動を目指しての議論やお互いの仕事の話など、多くの席で活発な意見交換

が行われました。また、2015年度の例会皆勤賞の表彰や翌月の例会の案内も行われ、新体制で迎える2016年度のスタートが勢いよく切られた総会となりました。

(文責 荒木 亮)

佐世保支部 総会報告

| | |
|-----|----------------|
| 日 時 | 4月20日(水) 19:00 |
| 会 場 | セントラルホテル佐世保 |



八並さんの司会のもと開始、定数123名に対し委任状を含めた出席者数123名につき、当定期総会は有効に成立しました。

スローガン唱和にはじまり、中島支部長のあいさつの後、江口さんが議長、府川さんが議事録署名人に選出され議事が進行しました。2015年度活動報告及び収支報告並びに監査報告、又、2016年度役員改選、活動計画案及び収支計画案の全ての議案が満場一致をもって可決されました。

総会終了後、懇親会が行われました。新入会員へバッジ贈呈の後、尾崎新支部長のあいさつ及び乾杯があり、ひとときの歓談となりました。宴もたけなわとなったところで、退任役員のあいさつ、例会皆勤賞



表彰、支部功労者表彰と続きました。今回の支部功労者表彰は府川さんでした。府川さん、おめでとうございます。松尾代表理事の中締めにより懇親会は成功裡に終了しました。

(文責 東島 誉志)

北松浦支部 総会報告

| | |
|-----|----------------|
| 日 時 | 4月21日(木) 18:30 |
| 会 場 | サンパーク吉井 |



支部会員44名に対し、委任状を含め26名の出席にて支部総会が開催されました。

議長に津崎さんが選任され、第1号議案として2015年度活動報告、第2号議案の役員改選、会計報告並びに監査報告。第3号議案として2016年度活動方針案を池野支部長以下各委員長が発表し、予算案とすべてが満場一致による承認と滞りなく議事が進められました。



最後に総括として、副支部長の井手さんより県総会の報告と、月例会を中心に活動し、各委員長どうし連携して同友会を日々の経営にもっともっと役立てていこうという話がありました。吉永総務委員長からは「隣組」として、会員同士の声掛けを行える仕組み作ったので今後も北松浦支部を盛り上げていきましょうと話がありました。

第2部の懇親交流会も非常に盛り上がり、新年度のスタートとしてふさわしい総会でありました。

(文責 上ノ原 宏二)

五島支部 総会報告

| | |
|-----|----------------|
| 日 時 | 4月22日(金) 18:30 |
| 会 場 | 観光ビルはたなか |



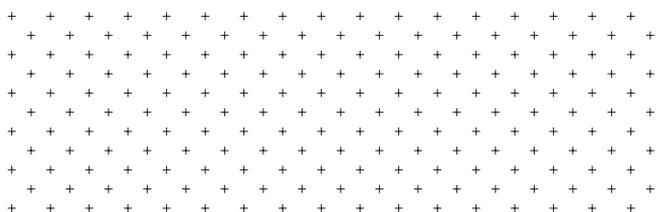
2016年度五島支部総会が観光ビルはたなかにおいて開催されました。2015年度の活動並びに収支報告と承認、2016年度の新役員人事、活動方針・予算案の承認がなされ、無事総会を終えることができました。

当日には3日前に退院されたばかりの辻支部長も駆けつけていただき、皆さんの前にお元気な姿を見せてくださりました。



今年度も辻支部長のもと五島支部は、支部内で行えることをひとつずつ増やしながら、他支部との交流も活発に行い、更なる仲間づくりにも力を入れていきたいと思っております。

(文責 勝本 政裕)



青年経営者会 例会報告

| | |
|-----|-------------------------------------|
| 日 時 | 4月26日(火) 19:00 |
| 会 場 | レンタルアクアリウム・Smart・かりーによ |
| 内 容 | 起業した想い 自社のこだわり 今後の展望など語っていただく3社訪問例会 |



今回、改めて同友会会員の親睦と、仕事内容を知る事で同友会ネットワークの構築と生きるヒントを模索する会になればと思い企画しました。テーマは“起業した想い”“自社のこだわり”“今後の展望など”実際に商品やサービス、道具など間近で説明していただきながら学びました。具体的にお話を聞かせていただくため2手に分かれて交互に移動し、3軒目の「かりーによ」で、お話しと感想まとめ、そのまま懇親会を行いました。

私は、1軒目に平和町に自宅兼事務所をかまえるレンタルアクアリウム長崎の山崎功さんの話しを伺いました。レンタル水槽を病院や車のディーラー等に設置、管理をしています。家業の焼肉屋とビルテナント管理の代表をされていましたが、事情により今の仕事を始められました。始めるに至り、業界のリサーチや資格の取得のための勉強に励んだそうです。他支部の会員に、始めようとするフランチャイズのレンタルアクアリウムに加盟している方がおられまして、その方に連絡してアドバイス等受けられたそうです。今でも手助けを受けながら勉強されているそうです。

2軒目の橋本さんは、清掃業をされています。スタッ

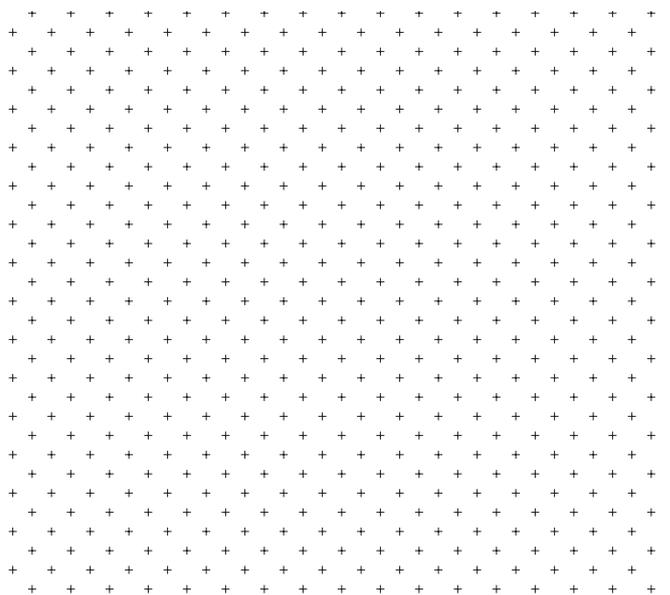


フに経営指針を発表したり、給与袋にメッセージカードを入れたり、スタッフと共に頑張られている姿が目には浮かびました。

塩見さんはスペイン・イタリアンのオーナーシェフ。青年経営者会に愛される「かりーによ」は、懇親会の定番です。海老のアヒージョとパスタとピザは本当に美味しい。当日もご馳走様でした。

お三方共、創意工夫しながら同友会の学びと仲間を生かして経営されておりました。これからも同友の輪を広げ学びにいかしたいと思います。

(文責 井口 達宣)



結婚披露宴・祝賀会・同窓会・ご法要
歓送迎会・講演会など御利用下さいませ

政府登録(688)

諫早観光ホテル

道具屋



〒854-0004

長崎県諫早市金谷町8-7

TEL 0957-22-3360 FAX 0957-22-3363

藤原 貞明 会員 (諫早支部)

広告募集

< 4cm x 9cm >

| | | |
|-----|-----|-----------------|
| 複数月 | 6ヶ月 | 12,000 → 10,000 |
| | 4ヶ月 | 8,000 → 7,000 |
| 割引 | 3ヶ月 | 6,000 → 5,000 |

2016年度 理事 紹介



代表理事 松尾 慶一

白山陶器(株) 代表取締役
佐世保支部

抱負

2008年4月の総会で代表理事に就任して以来8年間務めさせていただきました。全国の仲間達と楽しい同友会活動が出来ましたのは、ひとえに会員各位のご協力の賜物だと感謝申し上げます。9年目を迎え、会勢700名という新たな目標に向かって邁進を致します。【NAGASAKIプラス1】の名の下、私が1名の会員を加入させますと決意された会員、各支部にてプラス1に名乗りを上げていただく会員を募集しますので更なるご支援、宜しくお願い申し上げます。



副代表理事 金井 政春

(有)金井建設 代表取締役
大村支部

抱負

昨年の抱負として「会員の皆様に(幸)福を届けられるような副代表理事を目指す」ことを誓いましたが、思うような成果を挙げることが出来ませんでした。今年は昨年を反省し、会員さんの求める同友会と同友会活動としてブレはいけない部分の融合を模索し、同友会のさらなる発展へ微力ながら尽くして行きたいと思っております。



副代表理事 辻村 栄蔵

(株)オオクラ 代表取締役
長崎浦上支部

抱負

今年度、これまで同様、副代表理事に選任いただき有り難うございます。県の目標でもある会員700名を目指し、会員の絶大なるお力をいただき、松尾代表理事を補佐しながら金井副代表理事と共に微力ではございますが一生懸命頑張りますので今後とも宜しくお願い致します。



専務理事 西村 浩文

(有)栄光式典社 専務取締役
長崎浦上支部

抱負

会員さん、理事の方々の努力により会勢が伸びています。しかし、組織が大きくなるにつれ様々な問題も出てきています。私は理事のひとりとして、そのような問題について丁寧に議論し、事務局とも連携しながら、より良い長崎同友会をつくりあげていきたいと思っております。私の判断基準である「会員さんの為になっているか」を忘れず今期も活動してまいります。



財務委員長 石橋 文

石橋文税理士事務所 所長
長崎出島支部

抱負

財務委員長として2期目を担当させていただきます。経済環境が著しく変動する中、同友会の資金の運用状況、予算執行状況等の把握を通じて長崎県中小企業家同友会の未来に貢献できるよう、アピールしていきたいと思っております。ご意見、ご助言よろしくお願い致します。



例会委員長 山口 憲男

(有)思案橋観光 取締役社長
長崎出島支部

抱負

今期は必ず達成できる現実的な出席率を各支部で目標設定の上、最悪でも前年度実績を上回る例会参加率を達成していただきます。例会参加率とe.doyu返信率は正比例している事からも、まずは返信率の向上など一歩一歩着実にステップアップしていきたいと思っております。また、同時進行で各支部の例会の質の向上にも心がけ、他支部の良いところは真似て取り入れます。その為には、他支部の例会に積極的に参加する必要がありますので、例会委員会を各支部の例会に合わせ開催し全支部の例会に参加する意気込みで挑みます。



経営労働委員長 宇土 敏郎

チェンジコンサルティング(同)
業務執行社員
大村支部

抱負

本年度、新たに経営労働委員長を務めさせていただきます。同友会活動の根幹である、経営指針を多くの会員に活用いただけるように、各支部の委員長に協力をいただきながら1年間突き進む決意です。経営指針の成文化で、人を生かす経営を実践し、企業の社会的責任を果たしていきましょう。頑張ります！



共育委員長 土井 幸喜

(株)ドゥアイネット 代表取締役
長崎出島支部

抱負

今年度も、共育委員長を務めさせていただきます。4月1日に2回目の合同入社式を開催致しました。毎年開催することに意味があるのだと改めて実感しました。そして、昨年度3回に渡った新入社員フォローアップ研修は、新入社員にとって大きな成長のきっかけづくりになったと思います。まだまだ改善すべきことは多々ありますが、会員の声を聞きながら共に育つ同友会理念の元、お役に立つ活動を推進して参ります。今年度もよろしくお願い致します。



政策委員長 宮田 正一

(株)ミヤタ 代表取締役専務
大村支部

抱負

昨年度から始めた同友会独自の「景況調査」、私たち会員企業の現状を把握し、課題や今後の展望などを顕在化していく大事なツールとなります。ぜひ、多くの皆さんの声を聞かせてください。そしてその声を政治・行政・市民に伝え、同友会理念のひとつ「国民や地域と共に歩む中小企業」の実践を目指して活動していきたいと思っております。



情報広報委員長 山口 善也

(有)東洋印刷所 営業部次長
長崎浦上支部

抱負

今年度より委員長を務めさせていただきます。情報広報委員会では広報紙や新e.doyuを多くの会員の皆様にご利用いただき、同友会での学びの共有をはかるお手伝いをさせていただきたいと思っております。さらに長崎同友会ホームページの内容を充実させ外部への情報発信も行っていきたいと思っておりますので、皆さまのご協力をお願い致します。



仲間づくり委員長 西山 展司

(有)昭和防災 取締役
長崎浦上支部

抱負

2010年11月入会です。入会と同時に長崎浦上支部役員となりました。これまでに、例会委員を経験し、その後仲間づくり委員長として役に携わり、支部役員とともに80名の会数が110名を超えることとなりました。また長崎支部仲間づくり委員長を2年間出島地区会の会数とあわせ、長崎支部200名以上達成を経験することが出来ました。これからは、県委員長として楽しく、愉快に、これまで同様毎日毎日が仲間づくりの精神で会員の皆さんと一緒に1000名実現のため歴代委員長の後任として、お役に立てれば幸いです。



ビジョン委員長 山口 武啓

(有)サンエイフーズ山口
代表取締役
島原支部

抱負

第4次ビジョンが3期目に入り、後半になる年になり、今期は各委員会もビジョン達成に向けてより具体的に活動されると思います。そこでより活動しやすく翌々期の終わりにはビジョン達成できているよう今期も検証し、各委員会の活動をサポートできればと思います。本年度もどうぞ宜しくお願いします。



女性部会・障がい者問題担当委員長 中村 こずえ

(有)エス・ケイ・フーズ 取締役
長崎出島支部

抱負

昨年度は当委員会へのご理解と例会への参加ありがとうございました。7月と今年2月の女性部会例会には、男性会員の方も沢山参加をいただきました。3月の障がい者問題委員会では会員を凌ぐ沢山のオブザーバーの方々に参加していただきました。今期は又7月に女性部会の例会を企画しています。諫早支部の女性部会に担当してもらい、楽しく、学びの深い例会になると確信しています。今期も皆様のご理解、ご協力を宜しくお願いいたします。



長崎浦上支部長 吉澤 健

(株)ヤマハマリン西九州
代表取締役社長

抱負

入会して良かったと実感できる支部づくりを目指します。①会員相互の積極的な交流の場から楽しく学びあう。②例会は4班制の委員会と役員会が一体となり準備し開催する。③経営理念づくり、共に育つ研修会など、相互に役立つ学びの機会を創る。この三つの方針に沿って、学ぶ、楽しむ、増やす支部づくりの実現を目指し活動します。皆様のご支援とご協力をよろしくお祈りします。



長崎出島支部長 飯田 義則

(有)錦自動車工業
代表取締役

抱負

例会出席率を仲間づくりと同じく大事なことと捉え、今期は支部活動の根幹である例会の「出席率50%以上達成」を最大の目標にします。長崎出島支部では、会員全員を四つの班に分け、各班がそれぞれ2回ずつ例会を担当します。これを徹底することで小さなユニットである班が盛り上がり、支部全体の盛り上がりにつなげ出席率50%を達成します。



大村支部長 上谷 直人

上谷自動車(株)
代表取締役

抱負

二期目の支部長となりました。前年度は、右も左もわからずまがむしゃらに同友会活動に取り組んで参りました。本年度は、県の経営フォーラムを抱えて居るので、支部・県全体の活動が円滑に推進して行けるように頑張らせていただきます。皆様のご協力をよろしくお祈り致します。



諫早支部長 馬場 一信

(株)西九州研材産業
代表取締役

抱負

前支部長の思いを、各委員長さんと一緒に、引き継ぎながら、魅力ある支部づくりを目指します。



島原支部長 横田 耕詞

(有)ワイエヌコンサル
代表取締役

抱負

今年度も例会出席率60%以上、会員数70名以上を目指すと共に、経営指針書作成のための経営理念作成、SNS等の勉強会などを通し、会員の交流、増強や、入会して良かったと思える同友会づくりを進めて行きます。1年間、よろしくお願いします。



佐世保支部長 尾崎 彰宣

尾崎陶器(株)
代表取締役

抱負

佐世保支部は、現在会員数が120名を超える県内最大の支部となりました。しかしながら、会員数の増加に伴い、会員同士の意思疎通や親睦が図れない状況に陥っています。本年度は組織を一変し、そういった面を改善するとともに、会員が「同友会に入って本当に良かった。」と思えるような支部にしていきたいと思ひます。よろしくお願いします。



北松浦支部長 池野 晋一

(有)酒の一斗
代表取締役

抱負

3期目の支部長です。パトタッチも含めて、仲間づくり、そして本来の目的である経営の勉強・経営指針づくり・ビジネス交流を成功させながら会員企業の事業安定の一助に成る様、活動を成熟させたいと考えています。皆様のご協力をよろしくお願い致します。



五島支部長 辻 千穂子

(有)五島観光タクシー
代表取締役

抱負

熊本地震で被災された皆様へ心よりお見舞い申し上げます。安心、安全を保障された場所はどこにもないけれど、気心の知れた仲間がいる所こそ安心の場だと改めて感じました。今年度は仲間づくりに力を注ぎ「同友の輪」を拡げていきたいと思ひます。



青年経営者会会長 橋本 裕次郎

Smart 代表者
長崎浦上支部

抱負

理事会に参加しているいろいろなことを勉強しながら、同友会活動及び青年経営者会の活動に反映していきたいと思ひます。また今期は長崎同友会の若手経営者、他県同友会の青年部との交流も活発に行い、5年後10年後の自社と同友会をイメージしながら活動していきます。

新入会員の皆さんです<4月入会>

(敬称略)

<入 会>

| | | | |
|---------|---|-------|--------------|
| 支 部 名 | 佐世保支部 | | |
| 氏 名 | たにがわ しんぺい 谷川 信平 | | |
| 企 業 名 | (有)谷川建築 | | |
| 役 職 名 | 代表取締役 | | |
| 企 業 住 所 | 〒857-2303 西海市大瀬戸町瀬戸西濱郷 1196 | | |
| T E L | 0959-22-0630 | F A X | 0959-22-1107 |
| 業 種 | 建設業(新築・改築・リフォーム全般) | | |
| 企 業 P R | 主に木造住宅を手掛けております。新築、改築、リフォーム全般、家のことなら何でもご相談、お任せください。 | | |
| スポンサー | 前川 優也 | | |



中同協 第2回 政策委員会 参加報告

開催日：3月24日(木) 13:00～17:00 会場：東京同友会 会議室

島原支部 敷島 広太

初めて中同協政策委員会に出席しました。まず、日本商工会議所、特別顧問・税制委員長の田中常雅さんによる「中小企業税制の今後のあり方について」長崎では今まであまりふれなかった税制の問題についてのセミナーでした。

中小企業は優遇されているというが、実態は違って大企業に重きを置く風潮や価値観があるということ。ただ中小企業も7割は赤字会社で十分な税の負担(全体の35%程度)をしていないことも事実。それでも法人数250万社の99%は中小企業で雇用全体の約70%を支えており、雇用の面で地域と財政に大きく貢献していることが解りました。この件については実感としてもうなずけるものがありました。

報告・審議事項では6月「中小企業憲章・条例推進月間」の件や第46回香川全研の政策関連分科会の企画について。そして「税制・金融プロジェクトと2017年度の国の政策に対する中小企業家の要望・提言について」は活発な意見が飛び交い、自分にはついていけないようなレベルの高さを感じた次第です。

最後に各同友会の政策活動報告と中小企業振興基本条例制定・地域活性化等の取組みの交流では、宮田委員長から預かった活動報告を読み上げました。同時に



10%増税の際に採用されそうな軽減税率について、我々食品メーカーにとっては、原材料や資材包材を10%で仕入れ、販売では8%しか受け取れないことになってしまう危機感があることを併せて報告しました。

全国から集まった会員の中にはお見受けしたこともある有名な方もおられ、そうそうたるメンバーの中でのたいへん有意義な会議であったと思います。ただ、まとめとしての総評や閉会宣言などスピーチが長くなり、会議が時間超過したことは、帰りの飛行機の時間がある人もいたりするわけで、運営上反省すべき点ではないかと思いました。

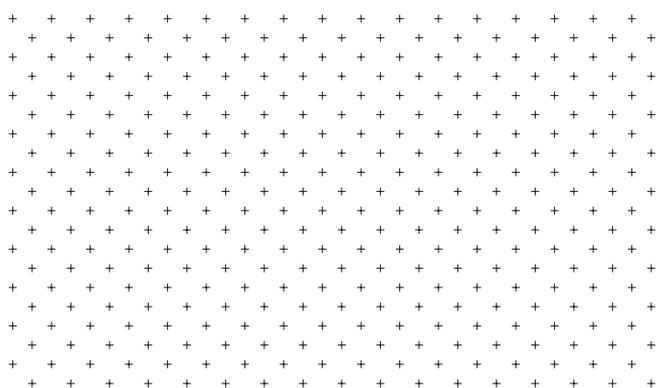
事務局次長 峰 圭太

冒頭鋤柄会長の挨拶後、日本商工会議所、田中税制委員長から「中小企業税制の今後の在り方について」のタイトルで報告をいただきました。中小企業税制は優遇されている、負担が少ない等言われている中、法人税は10%、雇用保険料は70%、社会保険料は50%を負担している等、実態は中小企業が負担している税額は大きいことが報告されました。その中で外形標準課税の適用拡大や減価償却に関してこれまでの定率法から定額法に変わる等、税制の改正により中小企業がさらなる負担増になるおそれがあることが実際の数値をもとに報告されると、やはり応能負担であるべき税制が応益負担になっている、まだまだ大企業偏重主義であることが再度確認できました。

その後は6月のキックオフ集会に関する協議、金融プロジェクト、国の政策に対する要望・提案に関する協議を進め、最後は各県からの取り組み状況を確認して閉会となりました。

税制に関しては長崎同友会でも外形標準課税適用拡

大反対署名を行う等少しずつ学びと運動を行ってききましたが、政策委員会を中心に更なる勉強会を催し、自分ごととして学ぶ必要があることを痛感しました。私は先月の香川全研でも税の分科会に参加させていただきましたがまだまだ知識が足りません。まずは現状の税の在り方を学び、その上でどのような税制が公平・公正であるのか考えることができるよう、少しずつ学び始めたいと思います。またその情報を会員企業とも共有し共に学ぶ機会を政策委員会と構築できればと思います。



第3回 景況調査 結果報告

長崎同友会では2015年度から四半期に一度のspanで独自の景況調査を開始しました。それぞれの会員企業が抱える経営課題や景況感を科学的に分析することで、今後の企業経営や政策提言等に繋げていく根拠となります。

今回第3回目の結果をグラフ化して報告いたします。また3回目を終えた時点で長崎大学経済学部山口純哉准教授に分析いただきました。今後景況調査を重ねていくことで見えてくる傾向等をより正確に分析し、会員の皆様へ発信することで一つの指標やきっかけの一助になればと思います。そのためにも引き続き回答率のアップにご協力ください。

(文責 同友会事務局 次長 峰 圭太)

(以下山口准教授のコメント)

第1～3回景況調査結果へのコメント

景気改善の兆し(あくまで昨年末まで)。

人材育成・確保による差別化と顧客開拓の強化へ。

<DI>

○県内全産業については、売上高、経常利益、業況判断のいずれも改善。資金繰りのみ若干の悪化。

○産業別については、売上高、経常利益、業況判断のいずれも建設業、卸売・小売業、製造業で改善。対事業所サービス、対個人サービスで悪化。

(上記業種はサンプル数の多い5業種(18-33件))

<経営課題>

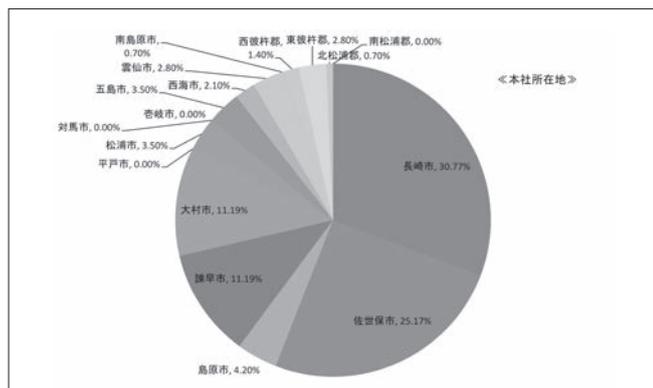
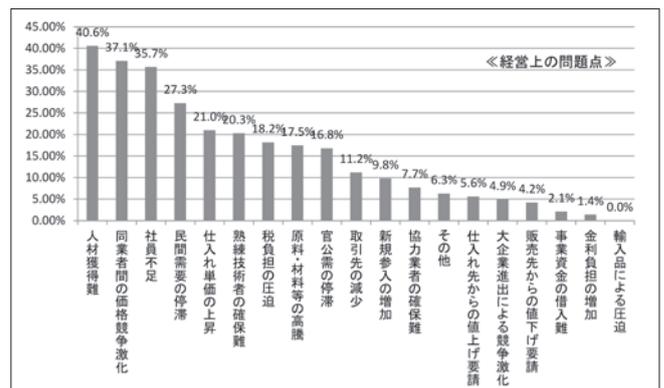
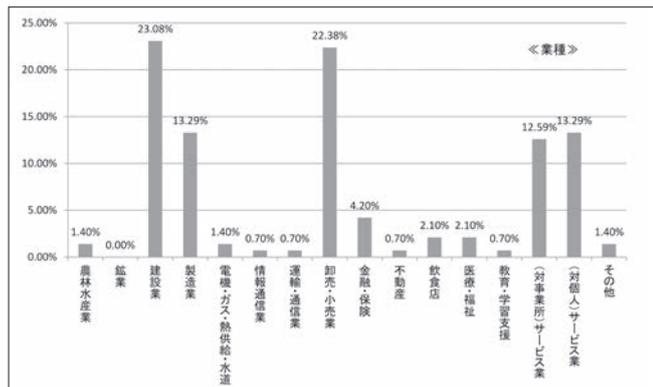
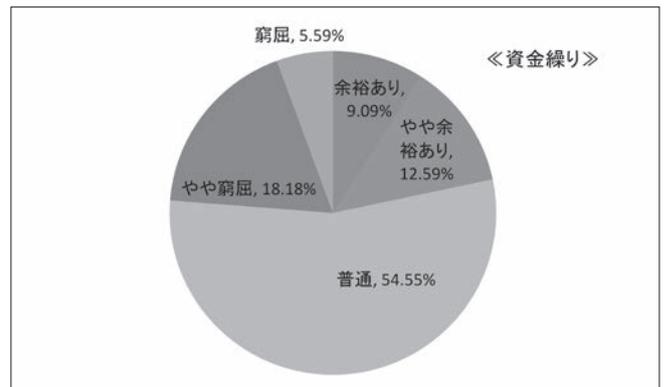
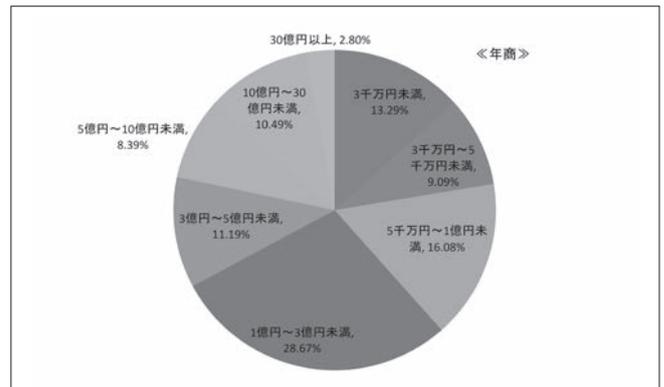
民間需要が停滞し、原材料価格の高騰や消費税の負担感が薄らぐ一方、同業者との価格競争の激化、人材不足が顕著になっている。

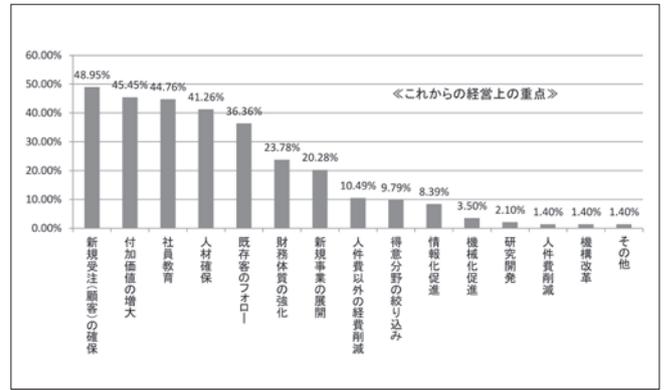
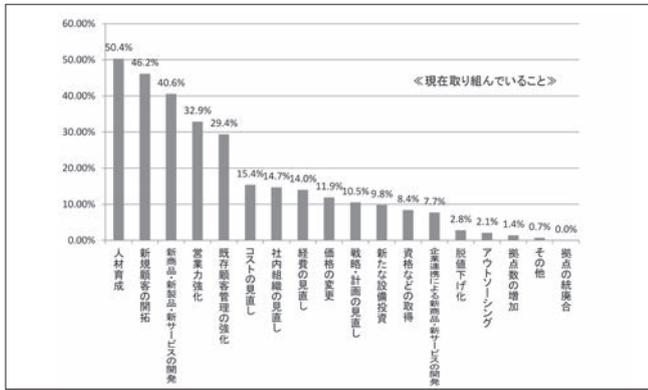
<今の取り組み>

価格競争を避けるために新製品・サービスを開発し、既存顧客・新規顧客に訴求しようという動きが強まっている。そのために、人材育成への取り組みを強化している。

<今後の取り組み>

今の取り組みに引き続いて、既存・新規顧客のマネジメントに注力するとともに、それを可能にする人材の育成を強化しようとしている。





| 景況感 | 2015年7～9月期と比べて | | | 2014年10～12月期と比べて | | | 2015年1～3月期と比べて | | |
|------|----------------|--------|--------|------------------|--------|--------|----------------|--------|--------|
| | 増加 | 横ばい | 減少 | 増加 | 横ばい | 減少 | 増加 | 横ばい | 減少 |
| 売上高 | 23.78% | 56.64% | 19.58% | 29.37% | 50.35% | 20.28% | 20.28% | 59.44% | 20.28% |
| 経常利益 | 18.88% | 65.73% | 15.38% | 26.57% | 56.64% | 16.78% | 21.68% | 62.24% | 16.08% |
| 業況判断 | 13.99% | 66.43% | 19.58% | 20.98% | 58.74% | 20.28% | 16.08% | 67.13% | 16.78% |

《役員を含む正規社員数》

| 0人 | 1～9人 | 10人～19人 | 20人～29人 | 30人～39人 | 40人～49人 | 50人～59人 |
|---------|---------|---------|---------|-----------|---------|---------|
| 4 | 73 | 28 | 13 | 5 | 6 | 2 |
| 2.80% | 51.05% | 19.58% | 9.09% | 3.50% | 4.20% | 1.40% |
| 60人～69人 | 70人～79人 | 80人～89人 | 90人～99人 | 100人～199人 | 200人～ | |
| 2 | 4 | 0 | 1 | 4 | 1 | |
| 1.40% | 2.80% | 0.00% | 0.70% | 2.80% | 0.70% | |

《全社員数(正規+パート・アルバイト)》

| 0人 | 1～9人 | 10人～19人 | 20人～29人 | 30人～39人 | 40人～49人 | 50人～59人 |
|---------|---------|---------|---------|-----------|-----------|---------|
| 0 | 56 | 35 | 14 | 10 | 3 | 6 |
| 0.00% | 39.16% | 24.48% | 9.79% | 6.99% | 2.10% | 4.20% |
| 60人～69人 | 70人～79人 | 80人～89人 | 90人～99人 | 100人～199人 | 200人～299人 | 300人～ |
| 0 | 2 | 3 | 1 | 7 | 3 | 2 |
| 0.00% | 1.40% | 2.10% | 0.70% | 4.90% | 2.10% | 1.40% |

《派遣、契約社員を含む臨時・パート・アルバイト数》

| 0人 | 1～9人 | 10人～19人 | 20人～29人 | 30人～39人 | 40人～49人 | 50人～59人 |
|---------|---------|---------|---------|-----------|---------|---------|
| 41 | 71 | 11 | 2 | 4 | 1 | 2 |
| 28.67% | 49.65% | 7.69% | 1.40% | 2.80% | 0.70% | 1.40% |
| 60人～69人 | 70人～79人 | 80人～89人 | 90人～99人 | 100人～199人 | 200人～ | |
| 3 | 1 | 0 | 0 | 7 | 0 | |
| 2.10% | 0.70% | 0.00% | 0.00% | 4.90% | 0.00% | |

第1回 政策委員会 開催報告

開催日：4月26日(火) 19:00 会場：同友会事務局

今期第1回政策委員会が開催されました。当初、私は政策委員会とは難しい委員会、堅苦しい委員会というイメージがあり、自分には直接関係ない、やって何になるのかなと思っていました。しかし集まった皆さんは、会員企業の経営環境が少しでも良くなる事を、議論し、熱い思いが十分に伝わってきました。

私自身も、今後 政策委員会の活動を通して、中小企業振興基本条例など、色々な事を勉強し、支部会員さんに情報を提供し、共有したいと感じました。

会員を対象とした同友会独自の景況調査による経営課題に対する、今の取り組み、今後の取り組みとして、共通として「人」が挙げられました。社員不足、人材育成、社員教育などでした。

7月には県産業労働部との意見交換会を予定されています。グループディスカッションのテーマは「人」です。会員の皆さんにも積極的に参加してもらいたい



と思います。

最後に、各行政に政策の要望・提言を目指す委員会として継続して学習し、運動を続ける事が大事だと感じました。

(文責 長崎出島支部 本村 崇)

長崎県生涯活躍のまち CCRCシンポジウム 参加報告

開催日：3月24日(木) 14:00 会場：長崎県市町村会館

元気な高齢者が地方やまちなかに移り住み、多世代と交流しながら健康でアクティブな生活を送る“まち”をつくる、という国の「生涯活躍のまち(CCRC)」構想についてのシンポジウムに参加させていただきました。

CCRCとはContinuing Care Retirement Communityの略で、米国等では、高齢者が健康時から介護・医療が必要な時期まで継続的なケアを受けながら、生涯学習や社会活動に参加できる地域共同体が普及しています。日本版CCRCとして「生涯活躍のまち」構想が、いま地方創生の観点から注目を集めています。

日本では東京圏への人口の一極集中が進んでいますが、50代では東京圏への転入よりも地方への転出の割合が多くなっており、東京圏在住の50代を対象に「老後は地方で暮らしたいか?」といったアンケートを行ったところ男性の過半数が地方での生活を希望するといった結果もでてきているそうです。こうした「老後を地方で暮らしたい」というニーズに対し移住を促すことで、移住者がこれまで培ってきた技術を地方の様々な場面で活かすことで街が活性化、また移住者が増えることで経済効果や雇用が見込めるということでした。

実際にCCRC構想を取り入れた高齢者住宅を運営

する方からのお話しでは、今住む場所での介護に不安があり、介護を子供や嫁にさせたくないといった不安から「移住」を考えることがあり、こうした課題を解決して今より生活が豊かになると思えることが移住の決め手になるということでした。

また高齢者住宅の物件が完成したら終わりではなく、物件ができてから実際に生活が始まるのでCCRC構想において、そこでの悩み事や課題を解決できるプロが必要となるということでした。

また、今後介護ビジネスでの収益は見込めない時代になるかもしれないということで、介護で収益を上げるのではなく、介護をさせないこと、介護予防で収益を上げることが大切と語られました。

CCRC構想については日本においては超高齢化社会をチャンスに変えることができるともいわれており、増加傾向にある空き家や空き公共施設などの地域資源を活用等、地域の課題解決も見込まれます。長崎県においてもその動向が注目されていますので、今後も会員企業に有意義な情報をお伝えできるように準備を進めてまいります。

(文責 事務局 田口 友廣)

熊本地震義援金について

熊本地震への支援について

4月14日、熊本県熊本地方を震央とするマグニチュード6.5の大地震により多大な人的・物的被害が発生、現地では多くの被災者が厳しい状況の中で、各地からの支援などをもとに懸命の努力が続けられています。

現状として支援物資をお送りしても仕分ける人手が足りないという状況で会員企業、事務局員も被災しており、物資の供給に対する対応が出来ない状況とお聞きし、長崎同友会として会員の皆様から義援金を募らせていただきましたところ、皆様よりお寄せいただいた義援金は411,032円(※5月6日現在)になりました。ご協力ありがとうございました。

また、長崎同友会では、5月6日の理事会にて熊本地震への義援金を引き続き募ることを確認し、5月に行われる各支部の例会で義援金を募ることになりまし

た。みなさんからお預かりした義援金は、中同協を通して被災地に送金させていただきます。ご協力をよろしく申し上げます。ご事情により例会にご欠席の方もいらっしゃるかと思いますので口座振り込みによる義援金も受け付けさせていただきます。

十八銀行 本店営業部 普通 0229081
親和銀行 長崎営業部 普通 1109731
名義：長崎県中小企業家同友会 代表理事 松尾 慶一

※お振込の際には事務局で義援金と把握できますよう、お振込名の頭に「k」(熊本のk)をつけていただきますようお願いいたします。

皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

事務局企業訪問

今回は、新生長崎出島支部長の飯田義則さんの会社(有)錦自動車工業を訪問させていただきました。

飯田さんは、なんと昭和30年生まれ。昨年還暦を迎えられました。いや～お若い！



<二代目として>

「自宅の下が工場で、物心が付いた時から車に囲まれていた」という飯田さん。お父様が起業された錦自動車工業の二代目として生まれた飯田さんは、常に社長であるお父様の後姿を見て育ち、「自分が跡を継ぐんだらなあ、でも、自分には社長なんてとてもできない」と思いながら、小・中・高校生生活を送られたそうです。

福岡の大学に進学し、天神のスーパーの生活用品コーナーでのアナウンス(呼び込み)や選挙事務所での戸別訪問等によるアルバイトで“営業”面における今の礎を築かれたとのこと。

営業の腕を磨いてみたいと、大学卒業後は、トヨタカローラ福岡に入社。ポスティング1日100軒、販売月5台というノルマは厳しいものでしたが、楽しくこなしていたそうです。また、来店されたお客様からは契約をいただくまで帰らせない！という強引、いや熱心な営業で成績をどんどん伸ばし、その結果付いたニックネームは「店頭一発の飯田！」。

このままの状況では絶対長崎に戻ってこないという危機感を募らせたお父様は「とにかく早く戻って来い」という連絡を続け、根負けした飯田さんは1年で退社し、跡を継ぐ決心をし、帰崎されました。

整備にも初めて取り組み、跡を継ぐのはわかっているながらも、まだまだと、経営面には一切関わらず17年があつという間に過ぎた頃、お父様が倒れられ、引継ぎ等もなく、突然の代表取締役就任という事態に。しかし、持ち前のチャレンジ精神と青年会議所や商工会議所青年部に所属されていた経験等を活かし、無事乗り越えられました。

<社名の由来>

社名の由来を尋ねた所、「わからない！」と驚きの回答がありました。お父様に確認されなかったそうで、飯田さんが考える由来には二説あるそうです。

①いつもヘビ皮の靴を履いていたというお父様。ヘビの王者とも言える“ニシキヘビ”から、「業界の王者になれる様に」という願いを込めて

②無一文でタイヤ修理業を始め、自動車整備工場の経営にまで至ることができたということから、「故郷に錦を飾る」の“錦”から

どちらなのか、またはどちらもなのか、はたまた全く違うのか？ その真相はいかに？

<今後の展望>

ここ数年の内に実施される区画整理に伴い、“来店型”の新工場に建て替えの予定だそうです。

私が驚いたのは、長崎市近郊に144軒のコンビニがあるのに対し、自動車整備工場は256社もあるということでした。そのために価格競争に陥りそうですが、飯田さんは、「お客様に我が社を選んでいただいているということを忘れずに、また、人命を預かる業種だからこそ、常に新しい技術の習得に努め、安心・安全の提供に全力を注ごう！」と常に社員の皆さんにも語りかけているそうです。

<同友会との出逢い・関わり・支部長として>

同友会には、2007年6月に泉健彦さんの推薦で入会。オブザーバーとして参加した例会で「この会は本物だ！」と確信し入会を決意されたそうです。

ここ数年は、例会委員長としてご活躍。通常例会はもちろん、慶祝例会等の内容充実を図られました。学びと遊びのメリハリのある例会運営に皆さん大満足！！

「同友会のよさは、異業種・幅広い年齢層の経営者の集まりで、本音で語り合えるのが何と言っても素晴らしい！支部長とは言え、別に何も偉いわけでもなく、主役である支部会員の皆さんが、同友会の三つの目的が実現できる様に、淡々と力を注ぐことが私の役割です。」と謙虚にかつ熱く語られたのがたいへん印象的でした。



<(有)錦自動車工業>

「経営理念」

わたしたちは、日々高度化する自動車整備技術に常に対応できるように務めます。そして、確かな整備でお客様に安心・安全・満足のカーライフのご提供をいたします。

http://nishiki-jidousha.co.jp/

〒 851-0136 長崎市平間町 598-2

(現川駅近く・静かな住宅地の中です)

電話：095-838-3602 FAX：095-839-0037

(文責 事務局 山田 幸司)



会員活躍

長崎新聞 4月2日

合同で22人門出 垣根越えて祝う

県中小企業家同友会

○：県中小企業家同友会（松尾慶一代表理事）の新入社員合同入社式が大村市内のホテルであり、会員企業9社の22人が社会人としての一歩を踏み出した。

同会には県内7支部2地区会の中小企業経営者ら約600人が所属。入社式を合同で開くことで事業所の垣根を越えて祝い、交流につなげようと開いている。

入社式で松尾代表理事は「皆さんの能力、可能性、やる気は無量大。どんどん成長することを念じている」とあいさつ。同会佐世保支部の村山隆之顧問（長崎地研代表取締役）の講演のほか、コミュニケーションを学ぶ研修もあった。
(左海力也)

長崎新聞 4月16日

全国研究集会を 19年度本県開催

県中小企業家同友会

県中小企業家同友会（代表理事・松尾慶一白山陶器社長）は15日、長崎市内のホテルで定時総会を開き、2019年度に同市内で中小企業問題全国研究集会を実施するための準備作業を本年度の事業計画に盛り込んだ。

中小企業問題全国研究集会の本県開催は約40年ぶり。全国から会員約千人が集まり「税制」や「障害者雇用」などのテーマについて議論する予定。
松尾代表理事は「会員からの相談や要望に応えられる（同友）会にしたい」とあいさつ。現在590人の会員数を700人に増やす目標を設定し、同業他社との差別化を模索し独自商品の開発を目指すことも決めた。
(野崎英人)

貴方なら行ける、誰よりも遠くへ。免許を取ったらボートに乗ろう!!



【国家試験免除】2級小型船舶操縦士免許教室のご案内

| H28年 | 長崎教室 | | 佐世保教室 | |
|------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| | 学科 | 実技 | 学科 | 実技 |
| 6月 | 4(土)・5(日) | 7(火)・8(水) | 11(土)・12(日) | 13(月)・14(火) |
| | 16(木)・17(金) | 25(土)・26(日) | 23(木)・24(金) | 25(土)・26(日) |
| 7月 | 2(土)・3(日) | 5(火)・6(水) | 9(土)・10(日) | 11(月)・12(火) |
| | 14(木)・15(金) | 23(土)・24(日) | 21(木)・22(金) | 23(土)・24(日) |

学科講習2日間、実技講習4時間の講習で取得できます。

時津町久留里(株)ヤマハマリン西九州

090-7355-8201

長崎浦上支部 吉澤 健

6月例会案内

●長崎浦上支部・長崎出島支部 合同慶祝例会

日 時 6月21日(火) 18:30
会 場 サンプリエール
内 容 慶祝例会

●3支部(大村・諫早・島原)合同例会

日 時 6月16日(木) 18:30
会 場 諫早観光ホテル 道具屋
テ ー マ 事業承継から拡大へ
～中小企業は、トップの信念が企業の未来を創造する～
報 告 者 (株)岩崎食品 代表取締役社長
岩崎 栄司 氏

岩崎さんには、既存の概念や多くの情報を鵜呑みにせず、様々な経験と学びを自分自身の信念に照らして吟味し、考え抜いた信念がある。社長自らの中心に信念がなければ中小企業の発展はない。商品開発に対するこだわりの姿勢には一つの筋があり、また独自の人間観、人生観をもつ社長は、社員の幸せを第一に考え、企業を一つの人格ととらえ、外側と内側のバランスを常に取りながら、経営者として舵取りをしている。私たち中小企業家は岩崎社長から、多くの刺激を頂けるに違いない。

●佐世保支部

日 時 6月17日(金) 18:30
会 場 佐世保市民会館
テ ー マ 未定
報 告 者 (株)智翔館
直江 弘明 会員

地域で信頼される学習塾の経営をされている直江さん。教育コーチング・女性活躍応援宣言と多くのことに取り組まれています。

●北松浦支部

日 時 6月16日(木) 18:30
会 場 サンパーク吉井
テ ー マ グローバル経済での中小企業の道筋
報 告 者 (株)商工組合中央金庫 佐世保支店長
田口 恵介 氏

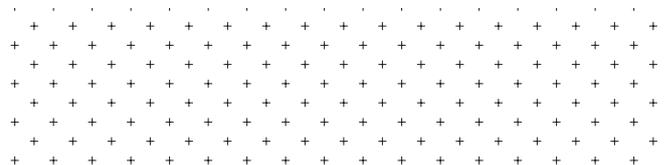
昔から長崎県は出島があるように、海外との交流が活発な地域である。こうした地域性に鑑み、海外の経済情勢を理解し、中小企業の経営者として企業の今後の道筋を立てていくことは非常に重要である。海外企業との取引がある中小企業を、資金面で支援する金融機関としての視点で、グローバル経済について報告していただきます。

●五島支部

日 時 未定
会 場 未定
内 容 未定

●青年経営者会

日 時 6月24日(金)
会 場 未定
内 容 慶祝例会



5月理事会 議事録 抜粋

5月6日(金) シーハットおむら

開会挨拶-松尾代表理事

GWを働きづめの方、休養の方多々いらっしゃるかと思います。私も陶器市で働きづめでしたが多くのお客様にご来場いただき波佐見焼を評価いただきありがたく思います。また、組合の敷地内に五島うどんのお店が毎年出店されており、同友会の話をしていたら五島支部の中本さんでした。23日森さんの報告がある五島例会に参加する旨話をし、中本さんも調整してぜひ出席とのこと、同友会の仲間はいろんなところにいると実感しました。本日もよろしくお祈りします。

仲間づくりについて

2名の入会、6名の退会、2名の交代を承認

協議・承認事項

1)第45回定時総会について

- ・収支確認
→収支を承認
- ・出席状況確認
- ・総会を振り返って
(総会に対する理事の意見)
- ・総会、懇親会と分け、会費に関しても懇親会に不参加の方は会

費を徴収しないなどの工夫が必要ではないか

・毎回参加する会員の顔ぶれが同じのように思える。来期は新しい会員を誘い 参加したい

・立食がきつかったように思う

・参加して良かったと思う。総会の雰囲気を感じることが大事。出ることで 気づきをもたらえるため、役員として周囲への伝え方が不足している

(総じて)

上記の意見を参考に今後改善できる点を三役会で協議、都度理事会へ提案する

(新入会員フォローアップ研修に対する各支部の現状、意見)

長崎浦上…現状新入会員へは同友会の良さを伝えきれていないため先日役員と協議し仲間づくり委員会と連携し5月21日にフォローアップ研修を行う事を決定した

長崎出島…全体を4つの班に分け例会を企画する方法をとっている。効果に関しては見えない部分もあるが班組織でフォローアップを行うよう検討する

大村…共育委員会主導で4月8日に実施。フォローアップ研修の必要性を感じている。金井アドバイザーが活動の手引きをもとに同友会の理念、歴史、三位一体等を伝える研修だったが、今後も継続していく

諫早…今期は委員会活動をしっかり行うよう役員間で確認しているため委員会内でフォローアップできるよう検討する

島原…班体制をとっており、班内で連携がとれているため今のところ別途フォローアップ研修を企画する予定はない
 佐世保…2～3年前から実施している。今後は内容をブラッシュアップしていく
 北松浦…検討する
 五島…役員を含めて研修を行い、支部としての団結を強めていく(総じて)
 各支部それぞれの行い方を検討しフォローアップ研修を行う方向性を確認

- 2)第23回経営フォーラムについて
 (決定事項)
 10月6日(木)シーハットおおむらで開催、分科会を4つ、懇親会をパークベルズ、記念講演者を法政大学 坂本 光司氏
 (今回提案分)
 ・テーマ案
 「長崎の明日(みらい)を切り拓くのは、人を生かす経営の実践だ!!」
 →テーマ案を承認
 ・分科会テーマおよび報告者案
 ①経営戦略…熊本同友会 (株)美創 田中 芳和氏
 ②社員共育…長崎出島支部 (株)ドゥアイネット 土井 幸喜 会員
 ③障がい者雇用…大村支部 (株)ミヤタ 宮田 正一 会員
 一般社団法人きらく福祉事業会 障がい者就労支援施設
 きらく大村 サービス管理責任者 丸山 和美氏
 ④経営指針(見学分科会) …大村支部
 九一庵食品協業組合 徳田 信義 会員、徳田 義彦 会員
 →第2・3・4分科会の報告者を承認。第1分科会に関しては事務局を通して打診中であり、次回理事会にて最終報告
 ・組織図
 ・行程表
 →組織図、行程表を承認
 ※次回理事会にて各支部動員目標数、予算案等を提出

報告・連絡事項

- 1)4月 県本部・各委員会・各支部等の活動状況について
 2)例会について(更なる例会の充実をめざして)ー山口例会委員長
 例会企画書の作り方がわからない新委員長もいらっしゃるの
 で5月16日の例会委員会にて提出期限や作成の仕方等を確認
 すると同時に役員の方にもわかっていただけるように協議する
 予定。またビジョンの出席率80%に向けて、各支部今期は必ず
 達成できる数字を掲げていただきたい。例会委員長として前年度
 を下回らないようにすることを最低の必達ラインとしていきま
 い
 3)中同協 主要行事の紹介
 4)長崎新聞社各支部例会参加の件
 →5月長崎浦上支部例会から参加予定。

- 5)中同協専門委員について
 ※2015年5月理事会決議事項
 補助について、基本的に県の委員長1人を専門委員とし、都合
 上出席が無理な場合代理で他の方に出席いただき1名分の交通
 費を補助する。また中同協から各専門委員会の案内をいただいた
 際、掲示板等で全会員に案内を流し参加希望の会員に関しては自
 費で参加いただく
 6)同友会パンフレット刷新の件
 →地区会が支部に変更した件を含め内容を若干修正する必要が
 あるため刷新する。またパンフレットの活用方法として毎月の
 例会で会員に配布し、会員から見込みがある方へ渡していただ
 くなど積極的に活用することを確認。
 7)熊本地震義援金の件(支部総額281,032円、個人総額
 130,000円、合計411,032円)
 →支部からの義援金に関しては5月2日時点で中同協へ送金済
 み。5月例会も引き続き募る
 →上記を確認。また中同協 e.doyu内、熊本地震対策本部の内
 容を峰次長から状況報告
 8)会費3ヶ月滞納者についてー該当者なし

留意事項

- 1)2017年 中同協役員研修会についてー5月開催予定。
 今後は代表者会議で進捗を協議する
 →大村で開催することを決定(2015年11月理事会)
 2)2019年中小企業問題全国研究集会(全研)について
 ニュー長…立食1000名、椅子800名、分科会対応約5室
 ベストウェスタン…立食1000名、椅子900名、
 分科会対応最大6室
 ※中同協確認事項最大1000名(上限を設ける)でも全国大会
 開催可能
 →長崎市で開催することを決定(2015年11月理事会)
 ※実行委員長の検討開始

閉会あいさつー金井副代表理事

今日は新しい理事の方のやる気が非常に強く見えた理事会だ
 ったと思います。熊本地震や大手企業の不正問題、円高株安、消
 費増税、スポーツ界での賭博問題など世間では暗いニュースで
 混沌としています。冒頭松尾代表からも波佐見の例にもあ
 ったように粘り強くやり続けることが大事かと思っています。我々理
 事の力を結集して乗り越えていきましょう。本日は大変お疲れ
 様でした

次回日程ー6月理事会 6月2日(木) 19:00～つくば倶楽部
 (19:00～公正取引委員会との意見交換会、その後理事会)

会員消息

●「会員名簿・活動の手引き」の作成に伴い、会員の皆様より多くの変
 更をいただいております。つきましては、5月に配布いたします「会員
 名簿・活動の手引き」にて確認いただきますようお願いいたします。

会 員 数 (5月1日現在)

| | 浦上 | 出島 | 大村 | 諫早 | 島原 | 佐世保 | 北松浦 | 五島 | 合計 |
|----|-----|-----|----|-----|----|-----|-----|----|-----|
| 目標 | 138 | 115 | 80 | 100 | 70 | 145 | 55 | 32 | 735 |
| 期首 | 113 | 88 | 68 | 73 | 56 | 122 | 44 | 25 | 589 |
| 現在 | 110 | 87 | 68 | 73 | 56 | 122 | 43 | 25 | 584 |

退会者 (敬称略)

| 会員名 | 会社名 | 支部・地区会名 | 入会年月 |
|-------|-------------------|---------|-----------|
| 長岡 大輔 | 松田信哉司法書士事務所 崎津事務所 | 長崎浦上 | 2015年3月 |
| 松山千鶴子 | CPサロン ラビサーチェ | 長崎浦上 | 2015年1月 |
| 山下 賢吾 | (株)トータル | 長崎浦上 | 2015年9月交代 |
| 松尾 真吾 | (株)松尾酒店 | 長崎出島 | 2014年8月 |
| 川 添 隆 | 川添鮮魚店 | 佐世保 | 2014年6月 |
| 山之内英樹 | トマトハウス | 北松浦 | 2014年6月復会 |